

中学校 国語

解答についての注意点

- 1 解答用紙は、マーク式解答用紙と記述式解答用紙の2種類があります。
- 2 大問 **1** については、記述式解答用紙に、大問 **2** ～大問 **5** については、マーク式解答用紙に、記入してください。
- 3 解答用紙が配付されたら、まずマーク式解答用紙に受験番号等を記入し、受験番号に対応する数字を、鉛筆で黒くぬりつぶしてください。
記述式解答用紙には、用紙の右上に受験番号のみを記入してください。
- 4 大問 **2** ～大問 **5** の解答は、選択肢のうちから、問題で指示された解答番号の欄にある数字のうち一つを黒くぬりつぶしてください。
例えば、「解答番号は 」と表示のある問題に対して、「**3**」と解答する場合は、解答番号 の欄に並んでいる ① ② ③ ④ ⑤ の中の ③ を黒くぬりつぶしてください。
- 5 間違っただけでぬりつぶしたときは、消しゴムできれいに消してください。二つ以上ぬりつぶされている場合は、その解答は無効となります。
- 6 その他、係員が注意したことをよく守ってください。

指示があるまで中をあけてはいけません。

次の文章を読んで、あとの(1)～(9)の問いに答えよ。

著作権保護の観点により、本文を掲載いたしません。

出典…『あはれ』から「もののははれ」へ』竹西寛子著 株式会社岩波書店
「感じ分けるといふこと―古今集一一〇〇年・新古今集八〇〇年」
15ページ2行目から16ページ17行目まで

(竹西寛子 「感じ分けるといふこと―古今集一一〇〇年・新古今集八〇〇年」より)

(1) 〓線部A～Eのカタカナを漢字に直せ。

(2) 〓線部①とあるが、ここでの「逢っていない」とは、どういうことか。最も適切なものを、次のア～エから一つ選び、記号で答えよ。

ア うたの形式が区別できないこと。

イ うたの作者についてよくわかっていないこと。

ウ うたを表現論の素材として分析できていないこと。

エ うたとの接点の自覚が持っていないこと。

(3) 空欄②に入れるのに、最も適切な一語を段落Ⅱから抜き出して答えよ。

(4) — 線部③の対義語を漢字二字で答えよ。

(5) — 線部④とは、読みにおいてはどのような読みのことをいうのか。本文中から十五字程度で抜き出して答えよ。

(6) — 線部⑤について、あとのア、イの問いに答えよ。

ア 漢字部分の読みを示せ。

イ 語の意味を答えよ。

(7) — 線部⑥とあるが、その一つである『山家集』に所収されている和歌を次のア～オから一つ選び、記号で答えよ。

ア 心なき身にもあはれは知られけり 鳴立つ沢の秋の夕暮

イ 見わたせば花も紅葉もなかりけり 浦の苫屋の秋の夕暮

ウ たへてやは思ひありともいかがせん 葎の宿の秋の夕暮

エ 寂しさはその色としもなかりけり 槇立つ山の秋の夕暮

オ われならぬ人もあはれやまさるらん 鹿鳴く山の秋の夕暮

(8) 空欄⑦に入れるのに、最も適切な一語を本文中から抜き出して答えよ。

(9) 本文中で筆者は、「うたに逢えたと感じる瞬間」における自分の内面の変化を、どのようにとらえ、どのように意味づけているか。内面の変化の内容に触れながら本文中の言葉を用いて、六十字以上七十五字以内で説明せよ。

2

次の文章を読んで、あとの(1)～(7)の問いに答えよ。

著作権保護の観点により、本文を掲載いたしません。

出典…『音楽の余白から』武満徹著 株式会社新潮社
64ページ2行目から66ページ10行目まで

(武満徹 『音楽の余白から』より)

(1) 〓線部A、Cのカタカナを漢字に直すとき、同じ漢字を含むものはどれか。1～5からそれぞれ一つ選べ。解答番号は、Aは 、Cは

A カンメイ

- | | | | |
|---|-----------------|---|--------------|
| 1 | カンガイ深く写真を見る。 | 2 | 処理がカンベンにできる。 |
| 3 | カンコウにならって式典を行う。 | 4 | カンビなメロディー。 |
| 5 | 大会参加をカンシヨウする。 | | |

C コウキユウ

- | | | | |
|---|-----------------|---|--------------|
| 1 | 拙くセイコウな文章。 | 2 | ネンコウを積む。 |
| 3 | 小説のコウセイを練る。 | 4 | 温度をコウジヨウに保つ。 |
| 5 | 舞台の装置にシュコウを凝らす。 | | |

(2) 〓線部Bの語の本文中での意味として最も適切なものはどれか。1～5から一つ選べ。

解答番号は

- | | |
|---|---------------------------|
| 1 | 異質なものが入りまじっていて、まとまりがない様子で |
| 2 | 異質なものが入りまじりながらも、静かな様子で |
| 3 | 異質なものが互いに溶けあって、区別がない様子で |
| 4 | 異質なものが互いに競争しあっている様子で |
| 5 | 異質なものが互いに信念をまったく曲げない様子で |

(3) 空欄①、③に入る語として最も適切なものはどれか。1～5からそれぞれ一つ選べ。

解答番号は、①は 、③は

- | | | | | | | | | | |
|---|-----|---|------|---|------|---|-----|---|-----|
| 1 | 能動的 | 2 | 形而上的 | 3 | 形而下的 | 4 | 一義的 | 5 | 多義的 |
|---|-----|---|------|---|------|---|-----|---|-----|

(4) ——線部②とあるが、このことを説明する例示として、最も適切なものはどれか。1～4から一つ選べ。解答番号は

- 1 動力とポンプで構成された噴水は、水を噴き上げ、水を落下させることで美を表現しようとしている。
- 2 自然界にある石や木を用いて造られる日本庭園には、山や川などの自然の姿を表現しようとしたものがある。
- 3 葛飾北斎の描いた風景画である「富嶽三十六景」には、富士山とともに人々の生活や生業が描かれている。
- 4 歌舞伎における下座音楽では、動植物を素材として作られた楽器を演奏し、雨や風などの自然現象を表現する。

(5) ——線部④とあるが、その美意識について説明したものとして最も適切なものはどれか。

- 1～5から一つ選べ。解答番号は
- 1 自然の騒音や雑音の中にある空白をとらえようとすることで、人間は自然との係わりを見出すことができるという考えに基づく美意識。
 - 2 自然の騒音や雑音の中で楽器の演奏を行うことで、音本然の貌をとらえることができるという考えに基づく美意識。
 - 3 自然の騒音や雑音を排除せずに、そのまま音楽に取り入れると、自然界のよさを実感できるという考えに基づく美意識。
 - 4 自然の騒音や雑音の中に音階や律動等を見出すことで、世界の音楽に共通するものを再発見するという考えに基づく美意識。
 - 5 自然の騒音や雑音を排除せずに深化させてとらえると、そこに人間と自然とが集約的に現れるという考えに基づく美意識。

(6) ——線部⑤について、あとのア、イの問いに答えよ。

ア 空欄Xに入る能楽の曲目として最も適切なものはどれか。1～5から一つ選べ。

解答番号は

- 1 安宅 2 通小町 3 井筒 4 吉野静 5 羅生門

イ 本文中に述べられている、——線部⑤のおもしろさについて説明したものとして最も適切なものはどれか。1～4から一つ選べ。解答番号は

- 1 他の相手役との係わりを持たず、シテ一人が永久に相手を待つという、西洋にはない演劇手法を用いている点。
- 2 性が二回転換することによって、意外性を感じさせるだけでなく、きわめて官能的であややかな世界をつくりだしている点。
- 3 性が重なり合って同一化することによって、自他の区別と対立を超えた、西洋にはない劇空間が現れている点。
- 4 男である能役者が主人公の女に扮することで、主人公の女と恋する相手の双方の心情を表現している点。

(7) 本文中に述べられている内容として最も適切なものはどれか。1～4から一つ選べ。

解答番号は

10

- 1 日本人は、人間と対抗していない自然に偶然出会ったとき、自然とどのように係わるかということを常に考えており、その考え方が日本文化の根底にある。
- 2 日本人は、ただ一刻も同じではない自然となかなか出会うことのできないことに対して、諦めの念を抱いており、自然と人間の関係について、深刻な課題を抱えている。
- 3 日本には、自然は人間と対抗するものであるという考え方はなく、何かのときに偶然出会うものであるという考え方があるということが、浸透していないことに深刻な課題がある。
- 4 日本には、自然は人間と対立せず、人間は自然に対して、偶然出会うものであるという自然観があり、そのような自然に思いがけず巡り合う生き方を積極的にとらえる観念が文化の根底にある。

3 次の文章を読んで、あとの(1)～(6)の問いに答えよ。

月くまなくはれけるまゝに、夜舟さしくだしてかしまにいたる。

ひるよりあめしきりにふりて、月見る ^Aべくもあらず。ふもとに根本寺のさきの和尚、今は世をのがれて、此所におはしけるといふを聞て、尋入てふしぬ^B。すこぶる人をして深省を發せしむと吟じけむ、しばらく X をうるにいたり。あかつきのそら ^①いさゝかはれけるを、和尚起し驚^シ侍れば、人々起出ぬ。月のひかり、雨の音、たゞあはれなるけしきのみむねにみちて、いふべきことの葉もなし。はるかくと月みにきたるかひなきこそ ^③ほるなきわざなれ。 ^④かの何がしの女すら、郭公の歌得よまでかへりわづらひしも、我ためにはよき荷擔の人なら ^Cむかし。

和尚

おりくにかはらぬ空の月かげも

^⑤ちぎのながめは雲のまに〜

月はやし梢は雨を持たながら

桃青

寺に寐て Y なる月見哉

同

(『鹿島紀行』より)

〔注〕 深省を發せしむ：杜甫の「龍門奉先寺二遊ブ」の詩の「覺メント欲シテ晨鐘ヲ聞ク、人ヲシテ深省ヲ發セシム」に拠る。

(1) 線部A～Cの助動詞の意味の組合せとして、最も適切なものはどれか。

1～5から一つ選べ。解答番号は 11

- | | | | | | | | |
|---|------|------|------|---|------|------|------|
| 1 | A 当然 | B 打消 | C 推量 | 2 | A 可能 | B 打消 | C 意志 |
| 3 | A 適当 | B 完了 | C 推量 | 4 | A 当然 | B 完了 | C 意志 |
| 5 | A 可能 | B 完了 | C 推量 | | | | |

(2) 線部①、⑤の本文中における意味として最も適切なものはどれか。1～5から一つ選べ。

解答番号は①は 12、⑤は 13

- ①「いさゝか」
- | | | | | | |
|---|------|---|-------|---|-------|
| 1 | 少し | 2 | 急に | 3 | ほんやりと |
| 4 | 鮮やかに | 5 | だんだんと | | |
- ⑤「ちぎの」
- | | | | | | |
|---|-----|---|-------|---|-----|
| 1 | 移ろう | 2 | 本来の | 3 | 永遠の |
| 4 | 様々な | 5 | かりそめの | | |

(3) — 線部②、③の口語訳として最も適切なものはどれか。1～4からそれぞれ一つ選べ。

解答番号は②は 、③は

②「和尚起し驚_レ侍れば」

- 1 和尚が私たちを起こして目を覚まさせますので
- 2 和尚が私たちを起こして私が驚きましたところ
- 3 私が和尚を起こして和尚が驚いた声を上げなざるので
- 4 私が和尚の目を覚まさせようと思って起こしましたところ

③「ほるなきわざなれ」

- 1 決して本心からではない
- 2 思いがけない出来事だ
- 3 全く残念なことだ
- 4 本来の力ではない

(4) — 線部④について、次のア、イの問いに答えよ。

ア 「かの何がしの女」は、日本古典文学における三大随筆の一つといわれる作品の作者のことを表している。「かの何がしの女」が書いたこの作品と関係の深い人物や事柄として、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 中宮彰子・藤原伊周・「あはれ」の文学
- 2 中宮彰子・藤原伊周・「をかし」の文学
- 3 中宮彰子・藤原道長・「をかし」の文学
- 4 中宮定子・藤原伊周・「をかし」の文学
- 5 中宮定子・藤原道長・「あはれ」の文学

イ 本文中で作者が「かの何がしの女」について述べている内容として最も適切なものはどれか。

1～4から一つ選べ。解答番号は

- 1 郭公の歌をうまく詠めずに病に倒れたという女のエピソードが、俳諧師としての自分の生きざまにも大きな影響を与えることとなった。
- 2 自分は自然の雄大さを感じることができたのに対し、女は自然と親しむという機会を持たないまま帰ったが、それでも親近感が持てる。
- 3 素晴らしき自然を前にしながらもその情景を十分に和歌や俳句で表現することができなかつたという、自分と共通の経験を有している。
- 4 女が得ることができたという和歌の創作の神髄を、自分も追体験をすることによって得ることができたので、自分には良き先人である。

(5) 空欄X、Yについて、それぞれ本文中の記述を根拠として適切な語句を入れるとき、空欄に入る語句の組合せとして最も適切なものはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 1 X 自責の念 Y 諸心 | 2 X 清浄の心 Y まこと顔 |
| 3 X 懐古の情 Y 浮かれ人 | 4 X 今昔の感 Y 旅姿 |
| 5 X 哀悼の意 Y 愛しき身 | |

(6) 次の表は、この文章の作者およびその門下による句集（選集）のうち、「俳諧七部集」として選定されたものについてまとめたものである。空欄 a、b に入る句集の組合せとして最も適切なものはどれか。1～5 から一つ選べ。解答番号は 19

句集（選集）	主な編者
冬の日 春の日 （ a ） ひょうい 猿蓑 （ b ） 続猿蓑	〔山本荷兮編〕 〔山本荷兮編〕 〔山本荷兮編〕 〔山本荷兮編〕 〔浜田珍碩編〕 〔向井去来・野沢凡兆編〕 〔志田野坡・小泉狐屋ら編〕 〔服部沾圃ら編、各務支考加筆〕

1 a	炭俵	b	鶉衣	2 a	新花摘	b	曠野
3 a	菟玖波集	b	新花摘	4 a	曠野	b	炭俵
5 a	鶉衣	b	菟玖波集				

4 次の漢文を読んで、あとの(1)～(6)の問いに答えよ。(設問の都合により、返り点を施していないところがある。)

希言自然。飄風不_レ終朝、驟雨不_レ終_レ日。孰爲_レ此者。天地。^①天地尙不能久、而_レ況_レ於人乎。故從_二事於道_一者、道者同_二於道_一、德者同_二於德_一、失者同_二於失_一。同_二於道者_一、道_一(^③)樂_レ得_レ之。同_二於德者_一、德_一(^③)樂_レ得_レ之。同_二於失者_一、失_一(^③)樂_レ得_レ之。^④信不足、焉有不信。

〔『老子』より〕

〔注〕 希言…無言。

飄風…つむじ風。

(1) 線部①の口語訳として最も適切なものはどれか。1～4から一つ選べ。

解答番号は

- 1 天地もまだ長く続けることはできない
- 2 天地がさらに長く続けることはできない
- 3 天地でさえ長く続けることはできない
- 4 天地はやはり長く続けることはできない

(2) 線部②の書き下し文とその句法の組合せとして最も適切なものはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 況んや人よりか(疑問形)
- 2 況んや人よりか(抑揚形)
- 3 況んや人よりか(仮定形)
- 4 況んや人に於てをや(疑問形)
- 5 況んや人に於てをや(抑揚形)

(3) (③)に入る語として最も適切なものはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 非 2 亦 3 豈 4 若 5 独

(4) 線部④の口語訳として最も適切なものはどれか。1～4から一つ選べ。

解答番号は

- 1 足りないことを信じるならば、どこに不信が生じるのであろう
- 2 足りないことを信じるならば、不信がそこから生じるのである
- 3 信実が足りないのと、どこに不信が生じるのであろう
- 4 信実が足りないのと、不信がそこから生じるのである

- (5) 本文の内容を次のようにまとめた。空欄にあてはまる語句として最も適切なものはどれか。
1～4から一つ選べ。解答番号は

無言で静かな生き方こそ自然で、(

)。

- 1 同じ考えをもつ者同士が寄り合うことが大切である
- 2 相手に合わせていろいろ考えることは不自然である
- 3 どんな相手とも協調していくことが大切である
- 4 いろいろな人が同じことをするのは不自然である

- (6) 老子に関する事柄について、あとのア、イの問いに答えよ。

ア 中国の春秋戦国時代に現れた思想学派のうち、老子はどの思想学派に分類されるか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 道家
- 2 兵家
- 3 法家
- 4 儒家
- 5 墨家

イ 老子と同じ思想学派に分類される人物は誰か。1～5から一つ選べ。

解答番号は

- 1 墨子
- 2 荀子
- 3 韓非子
- 4 莊子
- 5 管子

5

「中学校学習指導要領」（平成20年3月告示）の「国語」に示されている「第2 各学年の目標及び内容」の第1学年の指導内容と、「第3 指導計画の作成と内容の取扱い」について、次の(1)～(5)の問いに答えよ。

(1) 次の文章は「話すこと・聞くこと」の指導事項である。あとのア、イの問いに答えよ。

- (1) 話すこと・聞くこと
ア (①) の中から話題を決め、話したり話し合ったりするための材料を人との交流を通して集め整理すること。
イ (②) との関係に注意して話を構成し、相手の反応を踏まえながら話すこと。
ウ X
エ 必要に応じて質問しながら聞き取り、(③) 整理すること。
オ 話合いの話題や方向をとらえて的確に話したり、相手の発言を注意して聞いたりして、自分の考えを (④) すること。

ア 空欄①～④に当てはまる語句として正しい組合せはどれか。1～4から一つ選べ。

解答番号は 27

- 1 ① 社会生活 ② 構成と展開、根拠と事例
③ 自分の考えとの共通点や相違点を ④ 広げる
2 ① 日常生活 ② 構成と展開、理由と事例
③ 聞き取った内容を分類するなどして ④ 広げる
3 ① 社会生活 ② 全体と部分、聞き手と話し手
③ 聞き取った内容を分類するなどして ④ まとめる
4 ① 日常生活 ② 全体と部分、事実と意見
③ 自分の考えとの共通点や相違点を ④ まとめる

イ 空欄Xに当てはまる一文として正しいものはどれか。1～4から一つ選べ。

解答番号は 28

- 1 話す速度や音量、言葉の調子や間の取り方、相手に分かりやすい語句の選択、相手や場に応じた言葉遣いなどについての知識を生かして話すこと。
2 目的や状況に応じて、資料や機器などを効果的に活用して話すこと。
3 場の状況や相手の様子に応じて話すとともに、敬語を適切に使うこと。
4 異なる立場や考えを想定して自分の考えをまとめ、話の中心的な部分と付加的な部分などに注意し、論理的な構成や展開を考えて話すこと。

(2) 次の文章は「書くこと」の指導事項である。空欄①～④に当てはまる語句として正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は 29

(1) 書くことの能力を育成するため、次の事項について指導する。

ア (①) の中から課題を決め、材料を集めながら自分の考えをまとめること。

イ 集めた材料を分類するなどして整理するとともに、(②) を考えて文章を構成すること。

ウ 伝えたい事実や事柄について、自分の考えや気持ちを (③) 書くこと。

エ 書いた文章を読み返し、表記や語句の用法、叙述の仕方などを確かめて、読みやすく分かりやすい文章にすること。

オ 書いた文章を互いに読み合い、題材のとらえ方や材料の用い方、(④) などについて意見を述べたり、自分の表現の参考にしたりすること。

- | | | |
|---|--------------|-------------|
| 1 | ① 社会生活 | ② 表現の仕方 |
| | ③ 根拠を明確にして | ④ 表現の確かさ |
| 2 | ① 社会生活 | ② 語句と語句との関係 |
| | ③ 目的や意図にに応じて | ④ 表記の確かさ |
| 3 | ① 日常生活 | ② 段落の役割 |
| | ③ 根拠を明確にして | ④ 根拠の確かさ |
| 4 | ① 日常生活 | ② 語句と語句との関係 |
| | ③ 目的や意図にに応じて | ④ 表記の確かさ |
| 5 | ① 日常生活 | ② 段落の役割 |
| | ③ 目的や意図にに応じて | ④ 根拠の確かさ |

(3) 次の文章は「読むこと」の指導事項であるが、——線部については誤りが含まれているものがある。あとのア、イの問いに答えよ。

(1) 読むこと^①の能力を育成するため、次の事項について指導する。

ア 語句^①の辞書的な意味を的確にとらえ、理解すること。

イ 文章^①の中心的部分と付加的な部分、事実と意見などを読み分け、目的や必要に応じて^②要約したり要旨をとらえたりすること。

ウ 段落^③の関係や登場人物などの描写に注意して読み、内容の理解に役立てること。

エ 文章^③の構成や展開、表現の特徴について、^④自分の考えをもつこと。

オ 文章^③に表れているものの見方や考え方をとらえ、自分のものの見方や考え方を広く^⑤すること。

カ 本や文章^⑤などから必要な情報を集めるための方法を身に付け、目的に応じて必要な情報を読み取ること。

ア ——線部①～④の語句について、正しいものを○、誤っているものを×とした場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は 30

1	①	○	②	×	③	×	④	○
2	①	×	②	○	③	×	④	○
3	①	○	②	×	③	○	④	×
4	①	×	②	○	③	○	④	×
5	①	○	②	○	③	○	④	×

イ ——線部⑤とあるが、次のA～Cは図書館を利用して必要な情報を集める際に使用される用語の説明である。A～Cの説明に当てはまる用語として最も適切なものはどれか。1～5からそれぞれ一つ選べ。

解答番号はAは 31、Bは 32、Cは 33

A 書物の終りにつける、著者・著作権者・発行者・印刷者の氏名、発行年月日、定価などを記載した部分。

B 文書やデータの中から、必要な事項を探し出すこと。

C 書物の中の字句や事項を一定の順序に配列して、その所在をたやすく探し出すための目録。

1 索引 2 検索 3 扉 4 奥付 5 レファレンス

(4) 次の文章は「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」の一部である。あとのア、イの問いに答えよ。

- (1) 「A話すこと・聞くこと」、「B書くこと」及び「C読むこと」の指導を通して、次の事項について指導する。
- ア 伝統的な言語文化に関する事項
- (ア) 文語のきまりや訓読の仕方を知り、(①)、古典特有のリズムを味わいながら、古典の世界に触れること。
- (イ) 古典には様々な種類の作品があることを知ること。
- (2) 書写に関する次の事項について指導する。
- ア 字形を整え、文字の大きさ、配列などについて理解して、楷書で書くこと。
- イ 漢字の行書の基礎的な書き方を理解して書くこと。

ア 空欄①に当てはまる語句として正しいものはどれか。1～4から一つ選べ。

解答番号は

- 1 古文や漢文を口語訳して
- 2 古文や漢文を書き写して
- 3 古文や漢文を音読して
- 4 古文や漢文を暗唱して

イ —— 線部②とあるが、次のA～Dの各文のうち、「中学校学習指導要領解説 国語編」(平成20年9月)に示されている、「漢字の行書の基礎的な書き方」の内容として正しいものを○、誤っているものを×とした場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。

解答番号は

- A 漢字の点や画の方向及び止めや払いの形を変えないこと。
- B 漢字の点や画の形が丸みを帯びる場合があること。
- C 漢字の点や画が連続したり省略されたりする場合があること。
- D 漢字の筆順は、楷書と同様の筆順で書くように留意すること。

5	4	3	2	1
A	A	A	A	A
×	×	×	○	○
B	B	B	B	B
○	○	×	×	×
C	C	C	C	C
○	×	○	×	○
D	D	D	D	D
×	○	×	○	×

(5) 次の文章は「第3 指導計画の作成と内容の取扱い」の一部である。あとのア、イの問いに答えよ。

1 指導計画の作成に当たっては、次の事項に配慮するものとする。

(3) 第2の各学年の内容の「A話すこと・聞くこと」の指導に相当する授業時数は、第1学年及び第2学年では年間(①) 単位時間程度、第3学年では年間(②) 単位時間程度とすること。また、音声言語のための教材を積極的に活用するなどして、指導の効果を高めるよう工夫すること。

(4) 第2の各学年の内容の「B書くこと」の指導に相当する授業時数は、第1学年及び第2学年では年間(③) 単位時間程度、第3学年では年間(④) 単位時間程度とすること。

2 第2の各学年の内容の「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」については、次のとおり取り扱うものとする。

(2) 「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」の(2)に示す事項については、次のとおり取り扱うこと。

ウ 書写の指導に相当する授業時数は、第1学年及び第2学年では年間(⑤) 単位時間程度、第3学年では年間(⑥) 単位時間程度とすること。

ア 空欄①～④に当てはまる数字として正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。
 解答番号は 36

5	4	3	2	1
①	①	①	①	①
15 ∩ 25	25 ∩ 35	20 ∩ 30	15 ∩ 25	10 ∩ 20
②	②	②	②	②
20 ∩ 30	10 ∩ 20	30 ∩ 40	10 ∩ 20	15 ∩ 25
③	③	③	③	③
25 ∩ 35	20 ∩ 30	30 ∩ 40	30 ∩ 40	20 ∩ 30
④	④	④	④	④
15 ∩ 25	10 ∩ 20	25 ∩ 35	20 ∩ 30	20 ∩ 30

イ 空欄⑤、⑥に当てはまる数字として正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。
 解答番号は 37

5	4	3	2	1
⑤	⑤	⑤	⑤	⑤
20	10	10	20	15
⑥	⑥	⑥	⑥	⑥
15	20	15	10	10

